

ServerView Resource Orchestrator V3.0 Cloud Edition

管理対象サーバ・LAN スイッチ・ストレージ・ファイバーチャネルスイッチ

- サポート機種情報

2011/11

富士通株式会社

ServerView Resource Orchestrator V3.0 Cloud Editionのサポートする
管理対象サーバ、ネットワーク機器、LANスイッチ、ストレージ、ファイバーチャネルスイッチは以下の通りです。

【管理対象サーバ】

管理対象サーバとして、以下の機種^(*)をサポートしています。

富士通製PCサーバ

PRIMERGY BX620 S6, BX620 S5, BX620 S4, BX920 S2, BX920 S1, BX922 S2, BX924 S2, BX960 S1
PRIMERGY RX100 S6, RX100 S5, RX200 S6, RX200 S5, RX200 S4, RX300 S6, RX300 S5, RX300 S4,
PRIMERGY RX600 S4, RX600 S5, TX150 S7, TX150 S6, TX200 S6, TX200 S5, TX300 S6, TX300 S5, TX300 S4
PRIMERGY CX122 S1

富士通製基幹IAサーバ

PRIMEQUEST 1400S, 1400E, 1400L, 1800E, 1800L

他社製PCサーバ

IPMI2.0に対応しているサーバ管理装置(一般的にBMC(BaseboardManagementController)と呼ばれる装置)を
搭載する必要があります。対応機種、対応時期についてはご相談ください。

(*)

- ・PRIMERGY BXシリーズの場合、ファイバーチャネルカードは拡張スロット2に搭載する構成だけサポートしています。
- ・PRIMERGY BXシリーズ以外のサーバの場合、IPMI2.0に対応しているサーバ管理装置(PRIMERGYの場合、iRMC(integrated Remote Controller))を搭載する必要があります。
- ・物理L-Serverの場合、PRIMERGY RX100シリーズ、PRIMERGY TXシリーズ、PRIMEQUEST 1000シリーズ、PRIMERGY BX620シリーズは利用できません。
- ・サーバ仮想化ソフトウェア製品がRHEL5-Xenの場合、管理対象サーバはPRIMEQUEST 1000シリーズだけサポートします。
- ・物理L-Serverで、iSCSIブートを利用する場合、PRIMERGY BX900かつVIOMが必要です。
- ・物理L-Serverの配備先がPRIMERGY BXシリーズのサーバで、かつ使用するLANスイッチがPG-SW109またはPG-SW201の場合、NIC1とNIC2だけ使用できます。

【ネットワーク機器】

ハードウェア	備考	
L2スイッチ	Fujitsu SR-X 300 series Fujitsu SR-X 500 series	Software version:V01以降
	Cisco Catalyst 2900 series Cisco Catalyst 2918 series Cisco Catalyst 2928 series Cisco Catalyst 2940 series Cisco Catalyst 2950 series Cisco Catalyst 2955 series Cisco Catalyst 2960 series Cisco Catalyst 2970 series Cisco Catalyst 2975 series Cisco Catalyst 3500 series Cisco Catalyst 3550 series Cisco Catalyst 3560 series Cisco Catalyst 3750 series	Software version:IOS 12.2以降
ファイアーウォール	Fujitsu IPCOM EX IN series Fujitsu IPCOM EX SC series	Software version:E20L10以降
	Cisco ASA 5500 series	Software version:ASASoftware-8.3以降

L2スイッチは、以下の場合に必要です。

● ファイアーウォールとラックマウント型サーバまたはタワー型サーバの間にL2スイッチを配置する場合

● ファイアーウォールとLANスイッチブレードの間にL2スイッチを配置する場合

ファイアーウォールは、L-Platformでファイアーウォールを配置する場合に必要です。

その他に、管理LANのネットワークをテナント単位に分離する場合、L3スイッチが必要です。

【LANスイッチ】

LANスイッチ(LANスイッチブレードを含む)として、以下の機種をサポートしています。

富士通製LANスイッチブレード(ネットワークの設定簡易化をサポート)

BX600 switch blade (1Gbps) 30/12 : PG-SW107

BX600 switch blade (1Gbps) 10/6 : PG-SW104

PRIMERGY Ethernet Switch/IBP 1Gb 36/8+2 : PG-SW111

PRIMERGY Ethernet Switch/IBP 1Gb 36/12 : PG-SW112

PRIMERGY Ethernet Switch/IBP 10Gb 18/8 : PG-SW109

PRIMERGY Ethernet Swith/IBP 1Gb 18/6: PG-SW201

本製品でネットワーク設定の自動化をサポートするデフォルトのブレードサーバの構成は以下のとおりです。

ネットワーク設定の自動化をサポートするデフォルトのブレードサーバ構成 (PRIMERGY BX900 S1シャーシの場合)

サーバブレード	外部接続ポートの指定 (LANスイッチブレードの搭載位置)	使用するLANスイッチブレード	物理ネットワークアダプター番号
BX920 S1	CB1およびCB2	PG-SW111	1~4
BX920 S2	または	PG-SW112	
BX922 S2	外部接続ポート指定なし	PG-SW109(*1)	1,2
		PG-SW201	
	CB3およびCB4	PG-SW111	5~8
		PG-SW112	
		PG-SW109	5,6
		PG-SW201	
BX924 S2	CB1およびCB2	PG-SW111	1,2
	または	PG-SW112	
	外部接続ポート指定なし	PG-SW109	
		PG-SW201	
	CB3およびCB4	PG-SW111	3~6
		PG-SW112	
		PG-SW109	3,4
		PG-SW201	
BX960 S1	CB1およびCB2	PG-SW111	1,2,11,12
	または	PG-SW112	
	外部接続ポート指定なし	PG-SW109	
		PG-SW201	
	CB3およびCB4(*2)	PG-SW111	3~6
		PG-SW112	
		PG-SW109	3,4
		PG-SW201	

*1: PG-SW109 を CB1 および CB2 に搭載する場合、PG-SW109 のダウンリンクポートの通信速度を 1Gbps に設定してください。

設定方法については、該当するハードウェアマニュアルを参照してください。

*2: LAN 拡張カードを拡張スロット 1 に搭載する構成だけサポートします。

ネットワーク設定の自動化をサポートするデフォルトのブレードサーバ構成 (PRIMERGY BX400 S1シャーシの場合)

サーバブレード	外部接続ポートの指定 (LANスイッチブレードの搭載位置)	使用するLANスイッチブレード	物理ネットワークアダプター番号
BX920 S2	CB1およびCB2(*1)	PG-SW111	1~8
BX922 S2	または外部接続ポート指定なし	PG-SW112	
		PG-SW109(*2)	1,2,5,6
		PG-SW201	
BX924 S2	CB1およびCB2(*1)	PG-SW111	1~6
	または外部接続ポート指定なし	PG-SW112	
		PG-SW109	1~4
		PG-SW201	

*1: CB1 および CB2 には、同一機種の LAN スイッチブレードを搭載してください。

*2: PG-SW109 を CB1 および CB2 に搭載する場合、PG-SW109 のダウンリンクポートの通信速度を 1Gbps に設定してください。

設定方法については、該当するハードウェアマニュアルを参照してください。

VMwareのネットワーク自動設定のデフォルトのブレードサーバ構成(PRIMERGY BX900 S1シャーシの場合)

サーバブレード	外部接続ポートの指定 (LANスイッチブレードの搭載位置)	使用するLANスイッチブレード	物理ネットワークアダプター番号 (*4)
BX920 S1	CB1およびCB2	PG-SW111	3,4
BX920 S2	または	PG-SW112	
BX922 S2	外部接続ポート指定なし	PG-SW109(*1) PG-SW201	1,2
	CB3およびCB4	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	5,6
	CB5およびCB6	PG-SW109	9,10
	CB7およびCB8	PG-SW111 PG-SW112	11,12
		PG-SW201	9,10
BX924S2	CB1およびCB2	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	1,2
	CB3およびCB4	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	3,4
	CB5およびCB6	PG-SW109	7,8
	CB7およびCB8	PG-SW111 PG-SW112	9,10
		PG-SW201	7,8
BX960S1	CB1およびCB2	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	11,12
	CB3およびCB4(*2)	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	3,4
	CB5およびCB6(*3)	PG-SW109	7,8
	CB7およびCB8(*3)	PG-SW111 PG-SW112	9,10
		PG-SW201	7,8

*1: PG-SW109 を CB1 および CB2 に搭載する場合、PG-SW109 のダウンリンクポートの通信速度を 1Gbps に設定してください。

設定方法については、該当するハードウェアマニュアルを参照してください。

*2: 管理 LAN と業務 LAN が同一物理ネットワークアダプターを共用する構成になります。

管理 LAN についても 1 と 2 をチーミングで使用してください。

*3: LAN 拡張カードを拡張スロット 1 に搭載する構成だけサポートします。

*4: それぞれの物理ネットワークアダプターは、チーミングにより冗長化して使用します。

VMwareのネットワーク自動設定のデフォルトのブレードサーバ構成 (PRIMERGY BX400 S1シャーシの場合)

サーバブレード	外部接続ポートの指定 (LANスイッチブレードの搭載位置)	使用するLANスイッチブレード	物理ネットワークアダプター番号 (*3)
BX920 S2 BX922 S2	CB1およびCB2(*1) または 外部接続ポート指定なし	PG-SW111	3,7
		PG-SW112	
	CB3およびCB4	PG-SW109(*2) PG-SW201	2,6
		PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	9,10
BX924S2	CB1およびCB2(*1) または 外部接続ポート指定なし	PG-SW111	2,4
		PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	
	CB3およびCB4	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	7,8
		PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	

*1: CB1 および CB2 には、同一機種の LAN スイッチブレードを搭載してください。

*2: PG-SW109 を CB1 および CB2 に搭載する場合、PG-SW109 のダウンリンクポートの通信速度を 1Gbps に設定してください。

設定方法については、該当するハードウェアマニュアルを参照してください。

*4: それぞれの物理ネットワークアダプターは、チーミングにより冗長化して使用します。

VMwareのネットワーク自動設定のデフォルトのブレードサーバ構成 (PRIMERGY BX600 S3シャーシの場合)

サーバブレード	外部接続ポートの指定 (LANスイッチブレードの搭載位置)	使用するLANスイッチブレード	物理ネットワークアダプター番号 (*1)
BX600 シリーズ	NET1およびNET2または 外部接続ポート指定なし	PG-SW107	3,4
	NET3およびNET4	PG-SW104	7,8

*1: それぞれの物理ネットワークアダプターは、チーミングにより冗長化して使用します。

Hyper-Vのネットワーク自動設定のデフォルトのブレードサーバ構成(PRIMERGY BX900 S1シャーシの場合)

サーバブレード	外部接続ポートの指定 (LANスイッチブレードの搭載位置)	使用するLANスイッチブレード	物理ネットワークアダプター番号 (*4)
BX920 S1 BX920 S2 BX922 S2	CB1およびCB2 または 外部接続ポート指定なし	PG-SW111	3,4
		PG-SW112	
	CB3およびCB4	PG-SW109(*1) PG-SW201	1,2
		PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	5,6
		PG-SW109	9,10
		PG-SW111 PG-SW112	11,12
PG-SW201	9,10		
BX924S2	CB1およびCB2 または 外部接続ポート指定なし	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	1,2
		PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	3,4
	PG-SW109	7,8	
	PG-SW111 PG-SW112	9,10	
	PG-SW201	7,8	
BX960 S1	CB1およびCB2 または 外部接続ポート指定なし	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	11,12
		PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	3,4
	PG-SW109	7,8	
	PG-SW111 PG-SW201	9,10	
	PG-SW201	7,8	

*1: PG-SW109 を CB1 および CB2 に搭載する場合、PG-SW109 のダウンリンクポートの通信速度を 1Gbps に設定してください。設定方法については、該当するハードウェアマニュアルを参照してください。

*2: LAN 拡張カードは、拡張スロット 1 に搭載します。

*3: LAN 拡張カードは、拡張スロット 2 に搭載します。

*4: それぞれの物理ネットワークアダプターを使った冗長化構成で、事前に設定された仮想インターフェース上に、仮想ネットワークを自動設定します。仮想インターフェースは、以下のどれかの製品を使って、管理対象サーバ上に事前設定してください。

- Intel PROSet

- PRIMECLUSTER GLS for Windows

Hyper-Vのネットワーク自動設定のデフォルトのブレードサーバ構成(PRIMERGY BX400 S1シャーシの場合)

サーバブレード	外部接続ポートの指定 (LANスイッチブレードの搭載位置)	使用するLANスイッチブレード	物理ネットワークアダプター番号 (*3)
BX920 S2 BX922 S2	CB1およびCB2(*1) または 外部接続ポート指定なし	PG-SW111	3,7
		PG-SW112	
	CB3およびCB4	PG-SW109(*2) PG-SW201	2,6
		PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	9,10
BX924S2	CB1およびCB2(*1) または 外部接続ポート指定なし	PG-SW111	2,4
		PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	
	CB3およびCB4	PG-SW111 PG-SW112 PG-SW109 PG-SW201	7,8

*1:CB1 および CB2 には、同一機種の LAN スイッチブレードを搭載してください。

*2: PG-SW109 を CB1 および CB2 に搭載する場合、PG-SW109 のダウンリンクポートの通信速度を 1Gbps に設定してください。

設定方法については、該当するハードウェアマニュアルを参照してください。

*3: それぞれの物理ネットワークアダプターを使った冗長化構成で、事前に設定された仮想インターフェース上に、仮想ネットワークを自動設定します。仮想インターフェースは、以下のどれかの製品を使って、管理対象サーバ上に事前設定してください。

- Intel PROSet

- PRIMECLUSTER GLS for Windows

Hyper-Vのネットワーク自動設定のデフォルトのブレードサーバ構成(PRIMERGY BX600 S3シャーシの場合)

サーバブレード	外部接続ポートの指定 (LANスイッチブレードの搭載位置)	使用するLANスイッチブレード	物理ネットワークアダプター番号 (*1)
BX600 シリーズ	NET1およびNET2または 外部接続ポート指定なし	PG-SW107	3,4
	NET3およびNET4	PG-SW104	7,8

*1:それぞれの物理ネットワークアダプターは、チーミングにより冗長化して使用します。

仮想インターフェースは、以下のどれかの製品を使って、管理対象サーバ上に事前設定してください。

- Intel PROSet

- PRIMECLUSTER GLS for Windows

【ストレージ】

物理L-Serverに接続できるストレージとして以下の機種をサポートしています。

ハードウェア	備考
ETERNUS DX8000シリーズ ETERNUS DX400シリーズ ETERNUS DX400 S2シリーズ ETERNUS DX90 S2 ETERNUS DX90 ETERNUS DX80 S2 ETERNUS DX80 ETERNUS DX60 S2 ETERNUS DX60 ETERNUS8000シリーズ	-
ETERNUS4000シリーズ	モデル80、モデル100はサポートしていません。
ETERNUS2000シリーズ	
NetApp FAS6000 シリーズ NetApp FAS3100 シリーズ NetApp FAS2000 シリーズ NetApp V6000 シリーズ NetApp V3100 シリーズ	Data ONTAP 7.3.3以降 Data ONTAP 8.0.1 7-Mode
EMC CLARiX CX4-120 EMC CLARiX CX4-240 EMC CLARiX CX4-480 EMC CLARiX CX4-960 EMC CLARiX CX3-10 EMC CLARiX CX3-20 EMC CLARiX CX3-40 EMC CLARiX CX3-80	SPIにNavisphere ManagerおよびAccess Logixがインストールされている必要があります。
EMC Symmetrix DMX-3 EMC Symmetrix DMX-4 EMC Symmetrix VMAX	SPIにVolumeLogixがインストールされている必要があります。

仮想L-Serverに接続できるストレージは、富士通のVMware、Hyper-Vがサポートするストレージに準じます。対応機種についてはお問い合わせください。

【ファイバーチャネルスイッチ】

・物理L-Serverを接続できるファイバーチャネルスイッチ(ファイバーチャネルスイッチブレードを含む)として、以下の機種をサポートしています。

富士通製ファイバーチャネルスイッチブレード

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps) : PG-FCS103

PRIMERGY BX900 S1/BX400 S1 シャーシ用ファイバーチャネルスイッチブレード(8Gbps) : PG-FCS104

ファイバーチャネルスイッチ

Brocade series

ETERNUS SN200 series

・仮想L-Serverに接続できるファイバーチャネルスイッチは、富士通のVMware、Hyper-Vがサポートするファイバーチャネルスイッチに準じます。対応機種についてはお問い合わせください。

NetApp は、米国およびその他の国における Network Appliance, Inc の登録商標です。

EMC、EMC2、CLARiX、Symmetrix は、EMC Corporation の登録商標または商標です。

Brocadeは、米国およびその他の国におけるBrocade Communications Systems, Inc. の商標または登録商標です。

会社名、製品名等の固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。